

教 科 用 図 書 採 択 参 考 資 料 綴 り

教 科 名 社会 (公 民)

調 査 研 究 報 告 書

(小委員会名：公民)

<p>1 調査研究の経過・内容</p>	<p><input type="checkbox"/> 6月27日(木) 第1回鉏路市・鉏路町合同教科用図書調査委員会及び第1回公民小委員会 ・小委員会員の確認・調査研究日程の確認並びに内容・役割分担の確定</p> <p><input type="checkbox"/> 6月28日(金)～7月12日(金) 各自、各教科書についての調査・研究</p> <p><input type="checkbox"/> 7月17日(水) 第2回公民小委員会 ・調査内容の交流 ・各教科書の内容・構成・使用上の配慮事項等に関わる意見交換</p> <p><input type="checkbox"/> 7月18日(木)～7月25日(木) ・意見交流を基に個別に再検討・精査 ・意見集約と報告書作成・確認</p> <p><input type="checkbox"/> 7月22日(月) 公民小委員会の教科用図書採択参考資料等の提出</p> <p><input type="checkbox"/> 8月2日(金) 第2回教科用図書調査委員会で報告(文書提出のみ)</p> <p style="text-align: center;">※協議内容は別紙(様式4)</p>
<p>2 調査研究の具体的資料</p>	<p>1 教科書編修趣意書 2 採択参考資料 3 学習指導要領解説</p>
<p>3 少数意見等</p>	

観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	番号	2・東 書	第3学年	公民 002-92
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、 内容の構成・排列	<p>○ 〔知識及び技能〕の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、少子高齢化の進行で日本がどのように変化してきているのかを合計特殊出生率と平均寿命の推移や高齢者の割合の推移と将来の推計に着目し、現代日本の特色を理解したり、学校の体育館使用の決まりを決定する流れを事例に、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定や評価、見直しを考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、雇用契約書の読み取りやケーキの価格の決め方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や価格の決め方を理解したり、社会保障制度の給付と負担について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、パートナーシップ証明書から、男女平等や性の多様性への理解に着目し、個人の尊重と法の支配、人間尊重の考え方を理解したり、選挙のシミュレーションや模擬裁判をしながら、民主政治や国民の政治参加を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、日本とアメリカの食品廃棄物の実態やハンガーマップ、世界の難民発生数などから国際問題に着目し、政府開発援助や国際連合の役割を理解したり、SDGsから地球規模の課題を捉え、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に関する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「少子高齢化と財政」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、社会保障費と国民の経済的な負担との関係を読み取らせ、これからの日本の社会保障の在り方について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 			
使用上の配慮等	<p>○ 先住民族としてアイヌ民族、ウポポイを取り上げ、アイヌ語を継承する取り組みなどの資料を掲載したりするなど北海道の身近な事例を用いて、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 各章の「導入の活動」と「まとめの活動」には共通の題材を使い、学習に関連性をもたせている。また、各単元の最後には「確かめよう・ふり返ろう・深めよう」を設け、図などを使って学習内容を整理することで、基礎・基本の定着を図れるようにしている。</p> <p>○ 視覚的効果が高い幅広の判型（AB判）で、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、ほぼすべての見開きページに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど使用上の便宜が図られ、すべての生徒にとって見やすく、学びを支えるように工夫されている。</p>			
その他	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等)、内容の構成・排列	17 教出	第3 学年	公民・017・92	中学社会 公民 ともに生きる
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、総人口と年齢別人口の割合(人口ピラミッド)について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、キャベツの月別の入荷量と平均価格について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決めり方を理解したり、社会保障費の給付と負担のこれからについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、男女の平均賃金の推移について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、選挙のしくみや裁判員裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、ユニセフが支援する学校について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に関する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「安心して豊かに暮らせる社会」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、社会資本の整備や環境の保全について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちの暮らしと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※ 小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 			

観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	46・帝国	第3学年	公民046-92	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	<p>○ 〔知識及び技能〕の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、主な情報通信機器の保有状況について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、マンションの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、みかんの入荷量と価格と価格について、分業と交換、希少性などに着目し、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、赤字路線バスの事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において婚姻平等の議論について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、スイスの直接民主制や少年議会について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸問題」において、世界で頻発する異常気象について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解し、「持続可能な社会の形成」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に関する学習への対応については、「経済活動と私たち」の学習において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、経済活動の意義や金融の仕組みと働きについて調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の形成についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p>			
使用上の配慮等	<p>○ 現代社会における文化にかかわるにおいて、北海道のアイヌ民族が受け継いできたアイヌ文化について、地方自治にかかわる学習においては旭川市の旭山動物園条例について掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ イラストを読み解き単元の見通しをもつ「学習の前に」と単元の学習を振り返る「学習を振り返ろう」を設けたり、具体的なテーマを設定した活動型の学習を促す「アクティブ公民」を設けたりして、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書を活用した学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が使いやすいよう、ユニバーサルデザインフォントの使用や識別しやすい色づかいの工夫がなされるとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等)、内容の構成・排列	116・日文	第3学年	公民・116-92	中学社会 公民的分野
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本の貿易と企業の海外進出について、原材料の輸入先や日本企業の国別拠点数の推移などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習スケジュールの設定について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、トマトの価格の変動について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、社会保障費の給付と負担のイメージについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、差別に関わる議論について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、裁判員裁判シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、気候変動のような地球環境規模の環境問題について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「平和で持続可能な国際社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に関する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「個人の尊重と日本国憲法」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、道路の拡張計画について考えるという具体的な場面について調べ、国民の政治参加について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※ 小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 			

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
		225・自由社	第3学年	公民 225-92
<p>取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、 内容の構成・ 排列</p>	<p>○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、家族の役割や形態がどのように変化してきているのかを世論調査や世帯別のタイプの割合などに着目して、現代日本の特色を理解したり、中学校の体育館使用問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、為替相場による車の価格について、分業と交換、希少性などに着目して、身近な消費生活を中心に経済活動の意義や市場における価格の決めり方を理解したり、国家予算の内訳や財政政策について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、イギリスの政治家や板垣退助の言葉を紹介し、日本国憲法が自由主義の思想に立脚した憲法であることに着目し、個人の尊重と法の支配、人間尊重の考え方を理解したり、選挙権の保障にどのような意味があるのかを国民の政治参加と民主主義の推進に関連づけ考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、貧困問題や ODA について、日本の役割などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構などの役割を理解したり、「持続可能な社会を築く」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に関する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「少子高齢化と財政」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、社会保障費と国民の経済的な負担との関係を読み取らせ、これからの日本の社会保障の在り方について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現代社会の自画像」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 			
<p>使用上の 配慮等</p>	<p>○2018年9月に発生した北海道地震を取り上げ、北海道の事例から地方自治と防災を学ぶことができるようにしたり、我が国の領土問題として北方領土の図を掲載したりするなど、北海道の身近な事例を用いて、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各章のはじめに端的な言葉で章全体を見通す活動や、「学習のまとめと発展」で、学習内容をもとに調べたり自らの考えをまとめたりする活動を行うことで、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○教科書の構成と使い方について説明するページを設けている。各単元の重要語句をゴシック体(太字)で表すのに対し、補足内容はやや小さいサイズで表記している。</p>			
<p>その他</p>				

番号	協議題	協議・調査内容
1	大項目(「私たちと現代社会」「私たちと経済」「私たちと政治」「私たちと国際社会の諸課題」)ごとのページ数及び総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京書籍株式会社」では、「私たちと現代社会」33ページ、「私たちと経済」52ページ、「私たちと政治」92ページ、「私たちの国際社会の諸課題」43ページ、総ページ数は246ページであった。 ・「教育出版株式会社」では、「私たちと現代社会」26ページ、「私たちと経済」64ページ、「私たちと政治」90ページ、「私たちの国際社会の諸課題」44ページ、総ページ数は269ページであった。 ・「株式会社帝国書院」では、「私たちと現代社会」28ページ、「私たちと経済」66ページ、「私たちと政治」86ページ、「私たちの国際社会の諸課題」43ページ、総ページ数は262ページであった。 ・「日本文教出版株式会社」では、「私たちと現代社会」32ページ、「私たちと経済」60ページ、「私たちと政治」90ページ、「私たちの国際社会の諸課題」43ページ、総ページ数は274ページであった。 ・「株式会社自由社」では、「私たちと現代社会」3ページ、「私たちと経済」52ページ、「私たちと政治」92ページ、「私たちの国際社会の諸課題」43ページ、総ページ数は246ページであった。
2	自然災害及び防災に関する内容を取り上げているページ数	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京書籍株式会社」39ページ、「教育出版株式会社」41ページ、「株式会社帝国書院」35ページ、「日本文教出版株式会社」40ページ、「株式会社自由社」24ページであった。
3	北海道とかかわりのある内容(北海道に関する社会的事象)を取り上げているページ数及び箇所数 (1) アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数 (2) 北方領土に関する内容を取り上げているページ数 (3) 道内の市町村等を取り上げている箇所数	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京書籍株式会社」では、「アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数」10ページ、「北方領土に関する内容を取り上げているページ数」4ページ、道内の市町村を取り上げている箇所数は、16個であった。 ・「教育出版株式会社」では、「アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数」4ページ、「北方領土に関する内容を取り上げているページ数」4ページ、道内の市町村を取り上げている箇所数は、20個であった。 ・「株式会社帝国書院」では、「アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数」6ページ、「北方領土に関する内容を取り上げているページ数」2ページ、道内の市町村を取り上げている箇所数は、2個であった。 ・「日本文教出版株式会社」では、「アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数」10ページ、「北方領土に関する内容を取り上げているページ数」3ページ、道内の市町村を取り上げている箇所数は、10個であった。 ・「株式会社自由社」では、「アイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げているページ数」1ページ、「北方領土に関する内容を取り上げているページ数」5ページ、道内の市町村を取り上げている箇所数は、3個であった。 ・「アイヌの人たちの歴史・文化等」については、「東京書籍株式会社」がページ数、内容等も充実している。 ・「北方領土に関する内容」については、「教育出版株式会社」が、元島民による返還運動や外交交渉等について詳細な説明をしている。 ・道内の市町村等を取り上げている箇所数は、「教育出版株式会社」が20箇所と最も多く、次いで「東京書籍株式会社」が16箇所であった。

※行が足りない場合は増やしてください。

※1つの教科・領域で2～5の協議題、協議・調査内容を記載してください。